



士別ロータリークラブ会報

創立1960.3.24 RI第2500地区

vol. 14 No. 2239

2008-2009年度国際ロータリーのテーマ



夢をかたちに
Make Dreams Real

2008—2009年度RI会長
季 東建

例会場／士別グランドホテル
例会日／毎週月曜日 12:10～13:10
事務所／士別グランドホテル TEL (0165) 23-1234
会長／織戸 俊二
副会長／神田 英一
幹事／尾崎 学



しずお農場

百瀬達夫画

第2320回例会 2008年11月10日（月）

今日のプログラム ・普通例会 ・理事会 ・誕生祝い ・大野裕一郎会長エレクト卓話

前週（10月27日）の記録 ・普通例会 ・三好信之士別市経済部次長兼財政課長卓話

司 会	山口哲雄会場監督
齊 唱	奉仕の理想
本日の出席	出席率80.65% 会員62人中 出席者50人
本日の欠席	大塚勝人、加藤 博、汐川泰晴、谷 温恵、千葉繁夫、野 英俊、藤吉敏博、深尾幸雄、 本山忠之、吉川紀雄、菅原清人、宮崎隆雄
メイクアップ	
ビジュア	
ゲス	
ト	
ニコニコBOX	織戸俊二（ロータリーパークゴルフ優勝、井上建雄（日甜製糖再開） 累計166.000円

例会予定

■11月例会日 「ロータリー財団月間」

- 11月3日（月）休会（法定休日・文化の日）
- 11月10日（月）普通例会・理事会
- 11月17日（月）夜間例会（移動例会）
- 11月24日（月）休会（振替休日）

■12月例会日 「ロータリー親睦活動月間」

- 12月1日（月）普通休会・年次総会・理事会
- 12月8日（月）ファミリーパーティー
- 12月15日（月）普通例会
- 12月22日（月）普通例会
- 12月29日（月）特別休会

■会務報告 ————— 織戸俊二会長

○パスト会長武田会員、中村副会長、菅原副会長、次年度会長エレクト大野会員、副幹事志村会員、尾崎幹事と私で指名委員会構成の相談をさせていただきました。今日例会にて指名委員会を設置し、推挙いただくこととしたいと思いますので、会員の皆様の同意をいただきたいと思っております。いかがでしょうか。

ご承認をいただきましたので、指名委員会にまかせていただきたい。

パスト会長武田会員、中村副会長、菅原副会長、次年度会長エレクト大野会員と私により、会長ノミニ、次期副会長、会計、理事6名の選考に当たりたいと考えておりますので、会員皆様の温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。

■幹事報告 ————— 尾崎 学幹事

1. 国際RI第2500地区ガバナーエレクト事務所開設のお知らせが届いております。事務所は、旭川市豊岡2条5丁目です。ガバナーエレクト山本信男氏、次期地区幹事太田英司氏です。

2. 11月のロータリーレートは1ドル=100円との連絡がありましたのでお知らせ致します。

3. 12月の例会案内です。(ロータリー親睦活動月間)。1日(月)普通例会・年次総会・理事会、8日(月)ファミリーパーティー、15日(月)普通例会、22日(月)普通例会、29日(月)特別休会です。

4. 次回11月3日は文化の日で休会、10日普通例会・理事会になっています。

委員会報告

■親睦活動家族委員会 ————— 伊藤優市委員長

2点ほどのお願いです。11月17日に移動例会ということで、午後5時30分にホテルを出発し、しずお農場かわにしの丘を訪れ、食事をしたいと思います。出欠の有無を11月10日までに提出お願いします。

12月8日のファミリーパーティーの件ですが、お手元に案内要項があると思いますが、11月の例会が2回しかないのでは早めにと、今日提出いたしました。12月1日までに出席についてご報告お願いいたします。

本日のプログラム

■プログラム委員会 ————— 菊地 博委員長

本日は、先程会長からご紹介ありました通り、ゲストをお迎えしての卓話で御座います。

改めてご紹介をさせていただきますが、士別市総務部次長兼財政課長三好信之様でご座います。

お話しを頂きますテーマは、士別市立病院改革フ



市立病院の改革プランを説明する三好総務部次長

ランを中心にお話しを頂きます。

なお、次回11月10日11月第一例会卓話は、大野会長エレクトより、9月28日留辺薬RC創立50周年式典に出席を頂いた折に、基調講演として、これからのロータリーと題して、RI会長代理藤川2800地区パ

ストガバナーのお話しに感銘を受けられ、その内容の一部をお話し頂く事になっておりますので、ご期待の上ご出席をお願い致します。

【三好次長講話の骨子】 全国の自治体病院の経営内容、役割などを紹介。士別市立病院の経営悪化の主な要因、収益の変化、医師・看護師の数の推移などを明らかにし、改革プランを提示。今後の取り組み、見通しなどを説明してくれました。今後の収支不足への対応、一般会計からの繰入金による運営補助など、将来の経営指針も示され、厳しい経営状況の中で、市立病院のあり方を問うものでした。

●ロータリー財団について ②

大塚勝人ロータリー財団委員長

インドネシアから来た、オスマン・ビン・アマン氏は講演の中でスマトラ沖地震による大津波の災害の様子をビデオで見せてくれましたが、これは我々も日本のテレビで何回か見っていますが、現在の回復状況と今後の見通し等について話しをしていただきました。

インドネシアのロータリーがどの様に活動しているのか、また、ロータリー財団がどの様な事をし、我々のお金をどの様な形で使われているかを説明していただきました。インドネシアは、世界の6%、アジア地域の21%の水を保有し、雨季は洪水、真夏は干ばつを繰り返し、多くの水は不衛生な状態であります。人口2億人の70%の人が悪い水を処理して飲んでいるようですが、下痢・チフス・ポリオ・回虫による被害がいたる所で見られますが、人口が多くて改善はなかなか難しいようです。世界各国とマッチング・グラントをしています。安全な水を安く供給出来る施設を、政府とロータリー、地域の人とで建設、管理して行きたいと話していました。

ポリオについてのお話しもありましたが、公式訪問でガバナーの説明がありましたので、また別の機会でもポリオについてはお話ししたいと思います。

(以下続く)